

(2) 介護施設の利用を控えて機能が低下している方への対応は一

(質問) 厚生労働省の調査では、通所介護サービスの8割の事業所で、新型コロナによる利用控えがあった。本市における介護施設利用者の現状を問う。

(答弁) 外出を自粛する高齢者が多くなってきており、身体的機能などの低下を危惧している。デイサービスなどの通所系サービス利用を自主的に控えている方々には、ケアマネージャーなどが中心となって訪問系のサービスに組み替えるなど、身体的機能の維持を図れるように対応している。

(質問) 介護施設の利用や介護予防教室を控えることで、機能が低下している方に対し、どのように対応していくのか。

(答弁) 鈴鹿亀山地区広域連合のデータでは、2月以降は、デイサービスやショートステイの利用者数が減少したが、緊急事態宣言解除後は、

6月、7月と利用者数が徐々に回復している。

また、介護予防教室や高齢者サロンは、休止が続いているところも多いため、運動機能などが低下するおそれのある方に対して、高齢者フレイル予防対策事業を実施し、日常からの定期的な運動習慣を呼び掛けている。



動画「まいにちやろにい〜フレイル予防」から



8 地域行事の実施方法と注意点、公共施設の利用方法など

(質問) 地域行事の多くが延期や中止となっているが、行事・会合・交流などの実施方法、注意点を問う。

(答弁) 適切な感染防止対策を講じた上で、地域などの行事を開催することは可能であるが、全国からの参加が見込まれる行事や、参加者や見物人の移動を伴う行事など、参加者の把握が困難なものについては、延期や中止などを検討いただくようお願いする。

(質問) 公共施設の利用方法などを問う。

(答弁) 市民が公共施設を利用するに当たり、利用人数や利用方法、注意点について、市ホームページや、施設内の掲示にて周知している。

今後も、国の通知や「新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた三重県指針」、また、市内の感染状況の実情に応じて人数制限や利用方法などに変更が生じる場合には、市ホームページなどを通じて随時、周知していく。

市ホームページピックアップ
「市の施設の利用に当たってお知らせ」



9 持続可能な財政運営のために

(質問) 新型コロナ禍の影響は複数年続くことも予想されるが、将来世代への現役世代の責任として、持続可能な財政運営を行う必要があると考える。そのためにはどのような点に配慮することが必要か。

(答弁) 感染症の終息が見通せず、当面の間は社会経済への影響が続くと想定される。市税な

どの歳入も減収が見込まれるため、さらに厳しい財政状況の中で、行政経営を行っていく必要がある。そのため、事業の見直し、事業の優先順位付けによる予算化、公共施設マネジメントの推進のほか、地方行政サービス改革の推進についても積極的に取り組んでいく。



新型コロナウイルス感染症 対策特別委員会	◎矢野 仁志	河尻 浩一	宮木 健	明石 孝利
	○山中 智博	石田 秀三	池上 茂樹	市川 哲夫

(◎=委員長 ○=副委員長 他は議席順)